



国土を^もえ、全力で^もえる
国土交通省中国地方整備局

浜田河川国道事務所

出雲河川事務所

松江国道事務所

境港湾・空港整備事務所

平成28年 4月 1日

資料提供先: 島根県政記者会

お知らせ

平成28年度 直轄事業（島根県分）予算概要

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局

浜田河川国道事務所	河川関係: (河川)副所長 道路関係: (道路)副所長	^の もと 野元 ^ふ じはら 藤原	0855-22-2480
出雲河川事務所	副所長	^こ みなみ 古南	0853-21-1850
松江国道事務所	改築関係: 工務課長 管理関係: (管理)副所長	^た けえ 竹江 ^や まさき 山崎	0852-26-2131
境港湾・空港整備事務所 (浜田港出張所)	副所長	^で ぐち 出口	0855-24-7380

予 算 総 括 表

直轄事業(島根県分)

[単位:百万円]

事業別	項目		平成27年度	平成28年度	対前年度比 H28/H27
河 川	斐伊川	一 般 河 川 改 修 事 業	3,756	3,253	0.87
		河川工作物等応急対策事業費	88	46	0.52
		総 合 水 系 環 境 整 備 事 業	513	510	0.99
	江の川	一 般 河 川 改 修 事 業	968	640	0.66
		土地利 用 一 体 型 水 防 災 事 業	31	353	11.39
		河川工作物等応急対策事業費	29	105	3.62
	高津川	一 般 河 川 改 修 事 業	262	233	0.89
		河川工作物等応急対策事業費	85	335	3.94
小 計			5,732	5,475	0.96
道 路	改 築		23,890	23,571	0.99
	交 通 安 全 事 業		1,221	1,131	0.93
	電 線 共 同 溝		370	410	1.11
小 計			25,481	25,112	0.99
港 湾	浜田港		1,110	1,110	1.00
小 計			1,110	1,110	1.00
合 計			32,323	31,697	0.98

※上記予算の他に、地方整備局一括配分として、河川維持修繕費、堰堤維持費、交通安全施設等整備事業費(Ⅱ種)、道路維持管理費等がある。

※上記には道路調査費、附帯工事費、受託工事費を除く。

※上記予算の出雲河川事務所分については、島根県・鳥取県分を含む。

河 川 関 係 事 業

1. 予算額

【金額単位:百万円】

事業費		平成27年 (当初)	平成28年	伸 率 (H28/H27)
斐伊川	一般河川改修事業	3,756	3,253	0.87
	河川工作物等応急対策事業費	88	46	0.52
	総合水系環境整備事業	513	510	0.99
	小計	4,357	3,809	0.87
江の川	一般河川改修事業	968	640	0.66
	土地利用一体型水防災事業	31	353	11.39
	河川工作物等応急対策事業費	29	105	3.62
	総合水系環境整備事業	0	0	-
	小計	1,028	1,098	1.07
高津川	一般河川改修事業	262	233	0.89
	河川工作物等応急対策事業費	85	335	3.94
	総合水系環境整備事業	0	0	-
	小計	347	568	1.64
合 計		5,732	5,475	0.96

※上記予算の他に、地方整備局一括配分として、河川維持修繕費、堰堤維持費等がある。

※上記予算の出雲河川事務所分については、島根県・鳥取県分を含む。

事業の概要

① 河川事業【斐 伊 川】

【斐伊川一般河川改修事業】

○大橋川改修は、築堤、上追子川水門新設、用地補償等を実施します
(資料－1)

○中海湖岸堤整備は、松江市八束町江島地先の湖岸堤整備を実施します。

○斐伊川本川では、中出西地区において堤防の浸透対策を実施します。
(資料－2)

【斐伊川総合水系環境整備事業】

○中海及び宍道湖の水環境の改善を目指し、浅場造成及び覆砂等を実施します。
(資料－3)

※上記の他、既存施設の機能が持続的に発揮できるよう補修、更新を実施し、戦略的な維持管理を行います。

ひいかわ
斐伊川一般河川改修事業
おおはしがわ
(大橋川地区)

事業費3,253百万円

※斐伊川水系全体

資料-1

【島根県】

1. 事業の必要性及び概要

おおはしがわ

大橋川は「水の都松江」を象徴する風情ある水辺景観を醸し出す川である反面、沿川は堤防が未整備であるとともに、上下流の2箇所に狭窄部を抱えるため、戦後最大の浸水被害が発生した昭和47年7月豪雨や、平成18年7月豪雨により、山陰地方の中心都市である県都松江の中心市街地が浸水するなど、甚大な被害が発生しました。

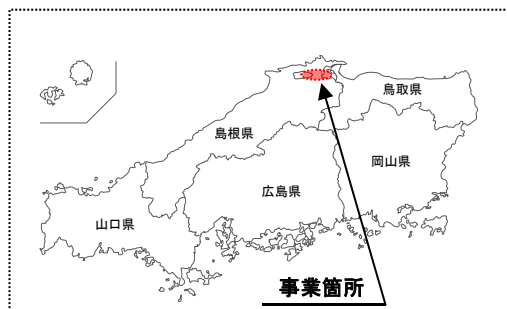
大橋川改修は、斐伊川治水計画(①上流部のダム建設、②中流部の放水路建設と本川改修、③下流部の大橋川改修と中海・宍道湖の湖岸堤整備)の一つで、平成23年8月に大橋川中流の追子地区の堤防整備の工事に着手しました。

今後は堤防整備等を実施し、早期に安全性の向上を図ります。

事業推進

2. 事業箇所

まつえ ふくとみちよう まつえ ひがしちやまち
島根県松江市福富町～松江市東茶町地先



3. 平成28年度 予定事業内容

かみおいこがわ

大橋川において、築堤、上追子川水門新設、用地補償等を実施します。



4. 期待される整備効果

河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

ひいかわ
斐伊川一般河川改修事業
なかしゅっさい
(中出西地区)

事業費3,253百万円

※斐伊川水系全体

資料-2

【島根県】

1. 事業の必要性及び概要

事業完了

ひいかわ なかしゅっさい
斐伊川水系の中出西地区は、堤防詳細点検の結果、堤防の浸透に対する安全性が不足しています。斐伊川下流部は天井川となっており、仮に堤防が決壊すると、はん濫は広範囲に甚大な被害をもたらす恐れがあります。

このため堤防の浸透対策を緊急的に行い、治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

いずも ひかわちょう しゅっさい
島根県出雲市斐川町出西地先



3. 平成28年度 予定事業内容

ひいかわ なかしゅっさい
斐伊川中出西地区において浸透対策 L=100mを実施します。



4. 期待される整備効果

堤防の浸透対策を実施することで、河川水等の浸透による堤防決壊等の重大な災害を防止します。

ひいかわ 斐伊川総合水系環境整備事業 なかうみ しんじこ (中海・宍道湖)

事業費510百万円 資料-3

※斐伊川水系全体

【鳥取県・島根県】

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

斐伊川水系斐伊川の中海・宍道湖では、水質観測が始まった昭和48年頃から、環境基準値を満足していない状態が続いており、赤潮・アオコといった富栄養化現象が継続的に発生しています。また、湖周辺地域の開発等による流入負荷の増加に加え、浅場・藻場が減少し、湖の自然浄化機能が低下しています。

そこで、沿岸域に浅場を整備するとともに、中海の底質が悪い箇所には覆砂を実施して、生物の生息環境を改善することにより、湖の自然浄化機能を向上させ、水質浄化を図ります。

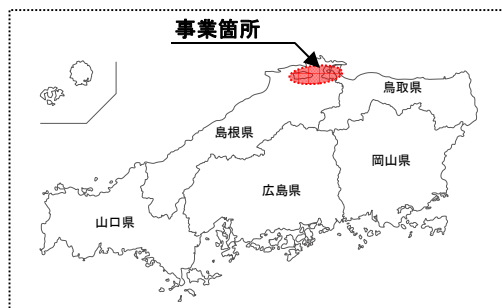
2. 事業箇所

よなご きんかいちょう まつえ しんじちょう
鳥取県米子市錦海町～ 島根県松江市宍道町地先

3. 平成28年度 予定事業内容

中海：浅場造成 $A=10\text{千m}^2$ 、覆砂 $A=150\text{千m}^2$

宍道湖：浅場造成 $A=10\text{千m}^2$



(中海 浅場造成)底泥からの溶出抑制などによる効果を確認

整備前



整備後



4. 期待される整備効果

浅場造成・覆砂により、生物の生息環境が改善され、自然が本来もつ浄化機能を回復して湖内の水質浄化を図るとともに、湖岸の景観も向上します。

平成28年度浜田河川国道事務所の主要事業箇所(河川:高津川)

河川事業【高 津 川】

【河川改修費】

○高津川河川改修事業では、益田市安富町地先において掘削等を実施する予定です。(河－１)

【河川維持修繕費】

○直轄管理区間(延長20.0km)について、主として堤防除草、護岸補修、樋門操作、河川内樹木伐採、河川
巡視等を行います。

【河川工作物関連応急対策事業費】

○益田市内田町地先及び神田地先において、老朽化した樋門の改築や排水機場の除塵機設置を実施する予定です。
その他、樋門管理橋の嵩上げを実施予定です。

たかつがわ
高津川一般河川改修事業
こうなり
(河成地区)

事業費233百万円

※高津川水系全体

河-1

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

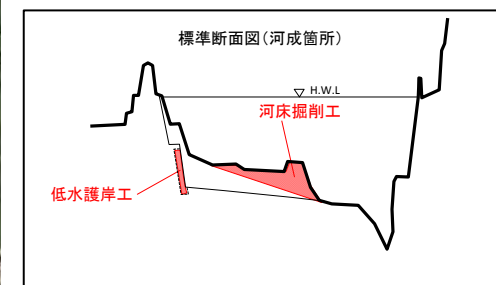
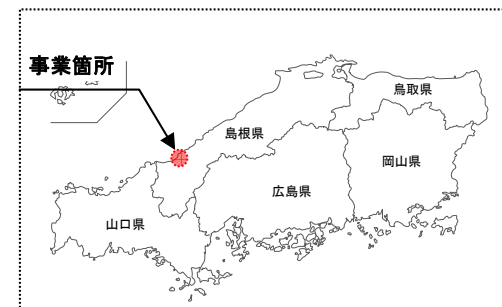
高津川は全川にわたり流下能力が不足しており、河道掘削による流下能力の確保が必要です。
特に河成地区は流下能力が不足していることから、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、河道掘削を緊急的に行い、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

ますだし やすとみちよう
島根県益田市安富町地先

3. 平成28年度 予定事業内容

たかつがわ こうなり
高津川河成地区において、河道掘削 $V=10\text{千m}^3$ を実施します。



凡 例

H27年度まで
H28年度予算
H29年度以降

4. 期待される整備効果

河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害の防止が図られます。

平成28年度浜田河川国道事務所の主要事業箇所(河川:江の川)

河川事業【江 の 川】

【河川改修費】

○江の川河川改修事業では、江津市松川町地先及び美郷町都賀西地先において築堤等及び用地補償を推進する予定です。(河－２)

○「土地利用一体型水防災事業」では、江津市川平町地先において用地補償等を実施する予定です。(河－３)

【河川維持修繕費】

○直轄管理区間(延長;左岸91.3km、右岸;79.3km)について、主として堤防除草、護岸補修、樋門操作、河川巡視等を行います。

【河川工作物関連応急対策事業費】

○江津市江津町地先において、排水機場の除塵機を設置予定です。その他、樋門管理橋の嵩上げを実施予定です。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

ごうのかわ やかみ

江の川下流の八神地区は堤防未整備であり、昭和47年7月洪水により117戸の家屋浸水被害が発生し、平成11年6月の出水においても1戸の家屋浸水被害が発生しており、浸水被害の防止が必要です。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備を緊急的に行い、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

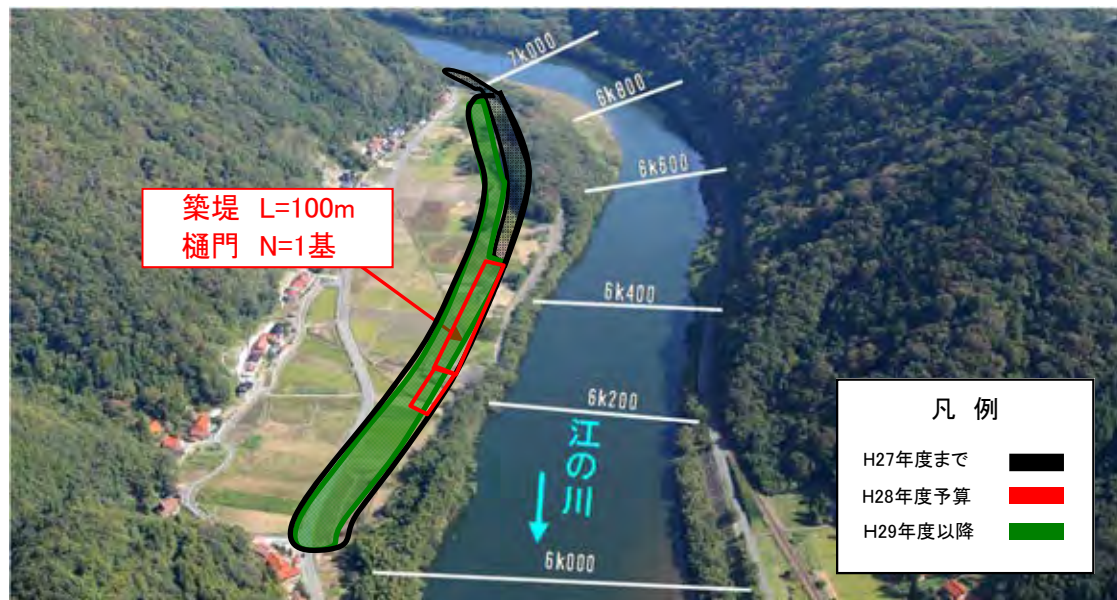
ごうのかわ まつかわちよう

島根県江津市松川町地先

3. 平成28年度 予定事業内容

ごうのかわ やかみ

江の川下流八神地区において、築堤 L=100m、樋門 N=1基、用地補償を実施します。



4. 期待される整備効果

河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害の防止が図られます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

江の川下流の川平地区は、昭和47年7月洪水で134戸の家屋浸水被害が発生し、近年でも平成11年に25戸、平成18年に10戸の家屋浸水被害が発生しています。

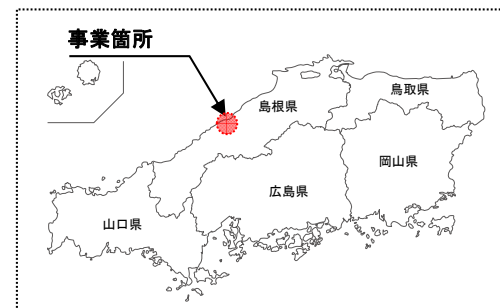
当該地区は、地域の土地利用状況等に配慮し、地域住民合意のもと、宅地嵩上げを主体とする土地利用一体型水防災事業により家屋浸水被害の防止を図ります。

2. 事業箇所

島根県江津市川平町地先

3. 平成28年度 予定事業内容

川平地区において、用地補償、施工基面整備を実施します。



凡 例

- H27年度まで
- H28年度予算
- H29年度以降

4. 期待される整備効果

河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害の防止が図られます。

道 路 関 係 事 業

平成28年度の道路事業費(島根県)

[単位:百万円]

事業費	平成27年度 (当初)	平成28年度	対前年度比 H28/H27
改 築	23,890	23,571	0.99
(うち 山 陰 道)	23,420	23,521	1.00
交 通 安 全 事 業	1,221	1,131	0.93
電 線 共 同 溝	370	410	1.11
合 計	25,481	25,112	0.99

※上記予算の他に、地方整備局一括配分として、交通安全施設等整備事業費(Ⅱ種)、道路維持管理費がある。
 ※上記には道路調査費、附帯工事費、受託工事費を除く。

平成28年度事業箇所図



朝山・大田道路



多伎・朝山道路



乙吉地区自転車歩行者道整備



乙吉地区自転車歩行者道整備
N=1箇所

栄町事故対策
N=1箇所

安富町交差点改良
N=1箇所

富田歩道整備
N=1箇所

向野田歩道整備
N=1箇所

木部自転車歩行者道整備
N=1箇所

浜田・三隅道路



熱田事故対策
N=1箇所

三隅・益田道路
L=15.2km

浜田・三隅道路
L=14.5km

江津駅前バリアフリー対策
N=1箇所

福光・浅利道路
L=6.5km

静間・仁摩道路
L=7.9km

大田・静間道路
L=5.0km

朝山・大田道路
L=6.3km

多伎・朝山道路
L=9.0km

湖陵・多伎道路
L=4.5km

出雲・湖陵道路
L=4.4km

直江交差点改良
N=1箇所

小松歩道整備
N=1箇所

損屋自転車歩行者道整備
N=1箇所

安来電線共同溝
N=1箇所

御茶屋川交差点改良
N=1箇所

里方自転車歩行者道整備
N=1箇所

三刀屋拡幅
L=4.1km

口田儀自転車歩行者道整備
N=1箇所

来島地区歩道整備
N=1箇所

損屋自転車歩行者道整備



凡 例

松江国道管内事業中箇所

青色

浜田河川国道管内事業中箇所

緑色

供用済区間

灰色

【松江国道事務所事業】

平成28年度 松江国道事務所事業箇所一覽

番号	事業名	延長	供用(完成)・新規・事業推進	主な内容	資料番号	備考
①	一般国道9号 出雲・湖陵道路	L=4.4km	事業推進	用地買収、埋蔵文化財調査、改良、橋梁、トンネル	資料-1	
②	一般国道9号 湖陵・多伎道路	L=4.5km	事業推進	用地買収、埋蔵文化財調査、改良、橋梁	資料-2	
③	一般国道9号 多伎・朝山道路	L=9.0km	事業推進	改良、橋梁、トンネル	資料-3	
④	一般国道9号 朝山・大田道路	L=6.3km	事業推進	埋蔵文化財調査、改良、橋梁	資料-4	
⑤	一般国道9号 大田・静間道路	L=5.0km	事業推進	用地買収、埋蔵文化財調査、改良、橋梁	資料-5	
⑥	一般国道9号 静間・仁摩道路	L=7.9km	事業推進	用地買収、埋蔵文化財調査、改良、橋梁	資料-6	
⑦	一般国道54号 三刀屋拡幅	L=4.1km	事業推進	調査設計	資料-7	
⑧	島根9号交差点改良等	N=5箇所	事業推進	調査設計、用地買収、工事	資料-8	
⑨	島根54号交差点改良等	N=2箇所	事業推進	調査設計、工事	資料-8	
⑩	島根9号電線共同溝	N=1箇所	事業推進	電線類地中化	資料-8	

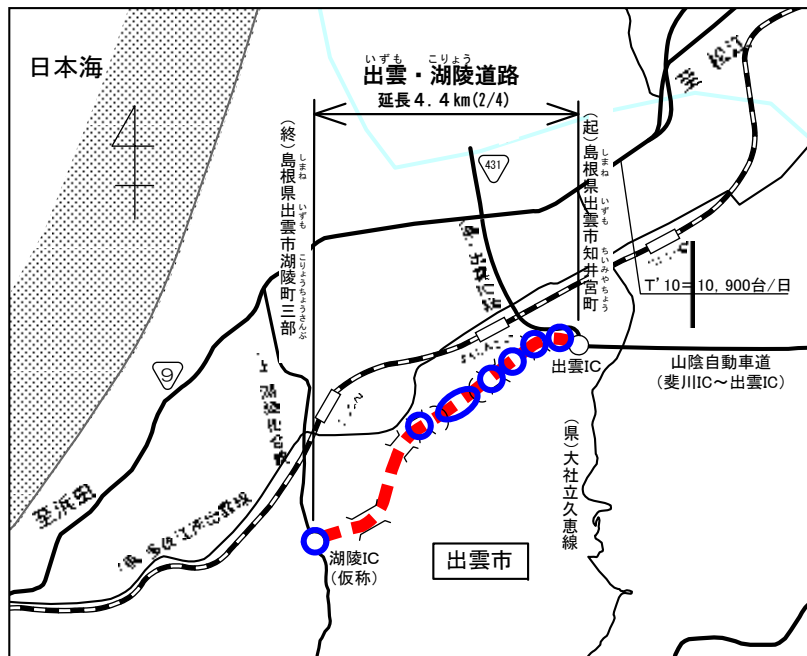
事業概要

一般国道9号の現道部では、通過車両と生活車両が混在し、県中西部方面から出雲市中心部への流入付近で交通混雑が発生しており、交通事故も多発しており、地域の経済活動に多大な支障をきたしている状況です。

出雲・湖陵道路は、このような課題を解決するために計画された道路で、島根県出雲市知井宮町から出雲市湖陵町三部に至る延長4.4kmの自動車専用道路で、平成20年度に事業着手しています。

平成28年度は、早期供用に向け、用地買収を推進するとともに、埋蔵文化財調査、環境調査、道路改良工事、橋梁上部工事、トンネル工事を促進します。

事業箇所図



凡 例
○ :平成28年度工事予定箇所



状況写真



大型車同士の衝突事故
(H16. 6発生 出雲市大島町地内)



事故に伴う渋滞



東神西第2高架橋

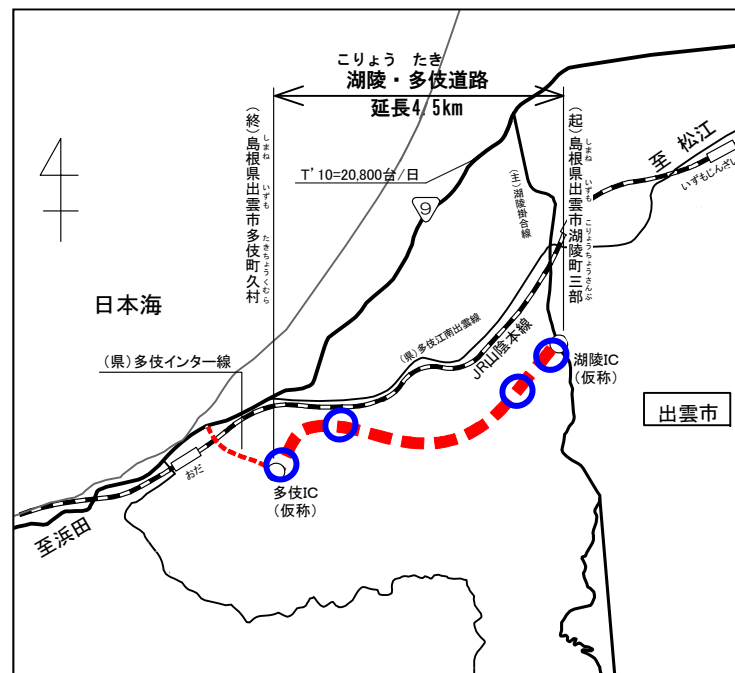
事業概要

一般国道9号は東西を結ぶ唯一の幹線道路であり、近隣に代替路となる幹線道路が無く、通行止め時は大幅な迂回が必要です。また通行止め時は、日常生活及び経済活動として必要な交通機能が損なわれ、また緊急輸送道路についても未確保の状況となっています。

湖陵・多伎道路は、緊急輸送道路の確保及び第3次医療施設への速達性の向上等を目的とした島根県出雲市湖陵町三部から出雲市多伎町久村に至る延長4.5kmの自動車専用道路で、平成24年度に事業着手しています。

平成28年度は、早期供用に向け、用地買収を推進するとともに、埋蔵文化財調査、環境調査、道路改良工事、橋梁下部工事を促進します。

事業箇所図



凡 例
○ :平成28年度工事予定箇所

状況写真



トレーラーによる単独事故
(H21.7発生 出雲市多伎町口田儀)



事故に伴う渋滞



一般国道9号 多伎・朝山道路

事業推進

H28:6, 600百万円

資料-3

事業概要

一般国道9号の出雲市と大田市境の「仙山峠」付近は、急カーブが連続し交通事故の多発する島根県内でも有数の交通の難所となっています。また、平成18年7月豪雨災害では、国道9号が全面通行止めとなる等、災害が頻発する区間ともなっています。

多伎・朝山道路は、このような課題を解決するため計画された道路で、島根県出雲市多伎町久村から大田市朝山町朝倉に至る延長9.0kmの自動車専用道路として平成18年度に事業化し、平成20年度に用地買収に着手しました。

平成28年度は、平成30年度の供用に向け、環境調査、道路改良工事、橋梁下部工事、橋梁上部工事、トンネル工事を促進します。

事業箇所図



平成18年7月豪雨災害により国道9号に35時間の全面通行止め（片側交互通行79日間）

状況写真



事業概要

一般国道9号の出雲市と大田市境の「仙山峠」付近は、急カーブが連続し交通事故の多発する島根県内でも有数の交通の難所となっています。また、平成18年7月豪雨災害では、国道9号が全面通行止めとなる等、災害が頻発する区間ともなっています。

朝山・大田道路は、このような課題を解決するため計画された道路で、島根県大田市朝山町朝倉から大田市久手町刺鹿に至る延長6.3kmの自動車専用道路で、平成19年度に事業着手しています。

平成28年度は、平成29年度の供用に向け、埋蔵文化財調査、環境調査、道路改良工事、橋梁上部工事、橋梁床版工事を促進します。

事業箇所図



凡 例
○ :平成28年度工事予定箇所

平成18年7月豪雨災害により国道9号に35時間の全面通行止め
(片側交互通行79日間)

状況写真



事業概要

一般国道9号の現道部は、急カーブや急勾配が連続する区間が多く、死亡事故につながる重大事故が発生しやすい状況にあります。また、国際規格コンテナ通行支障トンネルや、事故や災害時には通行止めが発生し大幅な迂回が必要となるなど、社会経済活動に大きな支障をきたしています。

静間・仁摩道路は、このような課題を解決するために計画された道路で、島根県大田市静間町から大田市仁摩町大田に至る延長7.9kmの自動車専用道路で、平成20年度に事業着手しています。

平成28年度は、早期供用に向け、用地買収を推進するとともに、埋蔵文化財調査、環境調査、道路改良工事、橋梁下部工事を促進します。

事業箇所図



凡 例
○ :平成28年度工事予定箇所

状況写真



大型車の事故で約2時間全面通行止め
(H16.6発生 大田市静間町)



建築限界が不足するトンネル
(H19.5 宅野トンネル)

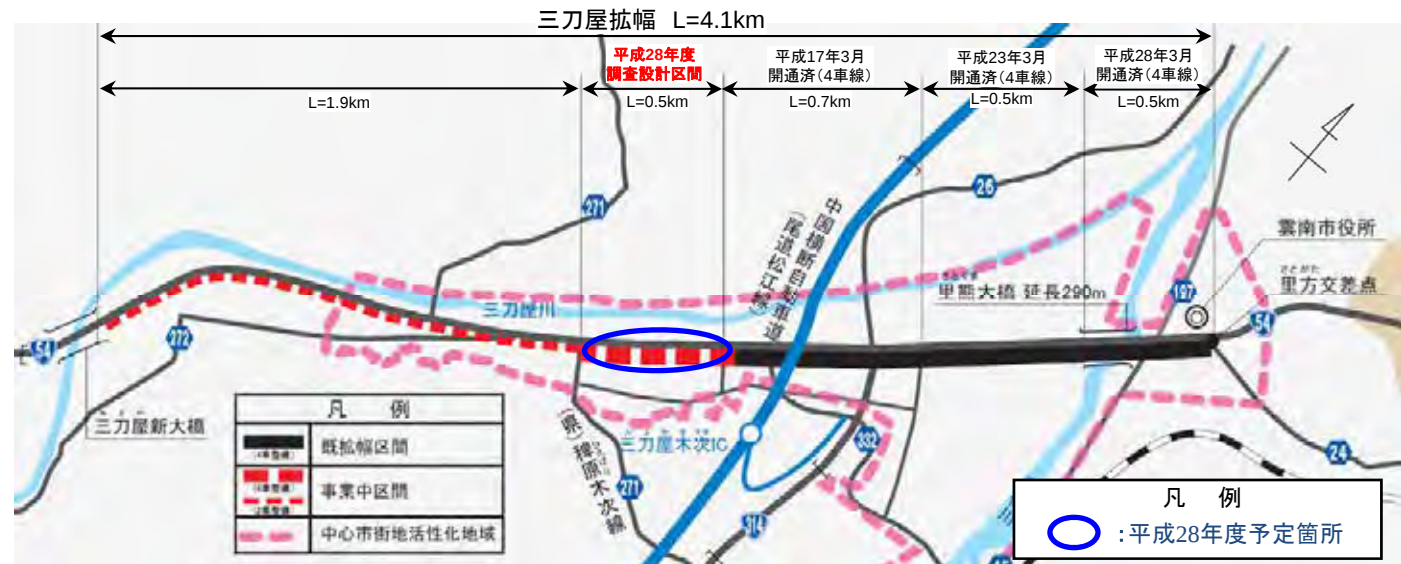


事業概要

雲南市三刀屋町地内は中国横断自動車道尾道松江線の三刀屋木次ICの開通や市街地の開発などにより車両、歩行者の安全確保等の課題が生じています。三刀屋拡幅は、このような課題に対し、交通安全性の向上を図り、周辺の土地利用を促進するなど、高速道路と連携した整備を進めています。

平成28年度は、既開通箇所から県道稗原木次線までの区間について調査設計に着手します。

事業箇所図



状況写真



上空より里熊大橋周辺を望む



里熊大橋 広島方面を望む



里方交差点付近 夕方ピーク時の状況

平成28年度 交通安全事業・電線共同溝事業

資料－8

事業推進・完成

交通安全事業概要

事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間における学童等の歩行者や自転車が安全・安心に通行できる歩行空間の確保、交差点における事故防止を目的として交通安全事業を進めています。

平成28年度は、新規事業2箇所、継続事業5箇所において、調査設計、用地買収、用地補償及び工事を推進します。

電線共同溝事業概要

電線類を地中化することにより、安全で快適な通行空間の確保、都市景観及び台風や地震時において電柱等の倒壊を防止し、災害時におけるライフライン及び緊急輸送道路の安全性を確保することを目的とし、電線共同溝事業を進めています。

平成28年度は継続事業箇所1箇所において、調査設計及び工事を推進します。

H28 : 交通安全事業 750百万円
電線共同溝事業 410百万円



下来島工区

至 広島市



至 松江市

上来島工区

至 広島市



至 松江市

【飯石郡飯南町下来島/上来島】

※歩道整備予定箇所



至 松江市

至 出雲市

【出雲市斐川町直江】

※交差点改良予定箇所



至 松江市

至 安来市

【松江市東出雲町揖屋】

※自転車歩行者道整備予定箇所

【浜田河川国道事務所事業】

■浜田河川国道事務所 事業箇所

番 号	事 業 名	延 長	供用(完成)・新規・事業推進	主な内容	資料番号
①	一般国道9号 浜田・三隅道路	L=14.5km	供用(完成)	橋梁工事、舗装工事等	付属資料一道路1
②	一般国道9号 三隅・益田道路	L=15.2km	事業推進	用地買収、改良工事、橋梁工事、トンネル工事等	付属資料一道路2
③	一般国道9号 福光・浅利道路	L=6.5km	新規	測量、地質調査、道路設計	付属資料一道路3
④	島根9号交差点改良等	N=8箇所	新規・事業推進・供用(完成)	調査設計、用地買収、工事	付属資料一道路4

一般国道9号(山陰自動車道) 福光・浅利道路

新規事業 付属資料一道路3

H28:100百万円

事業概要

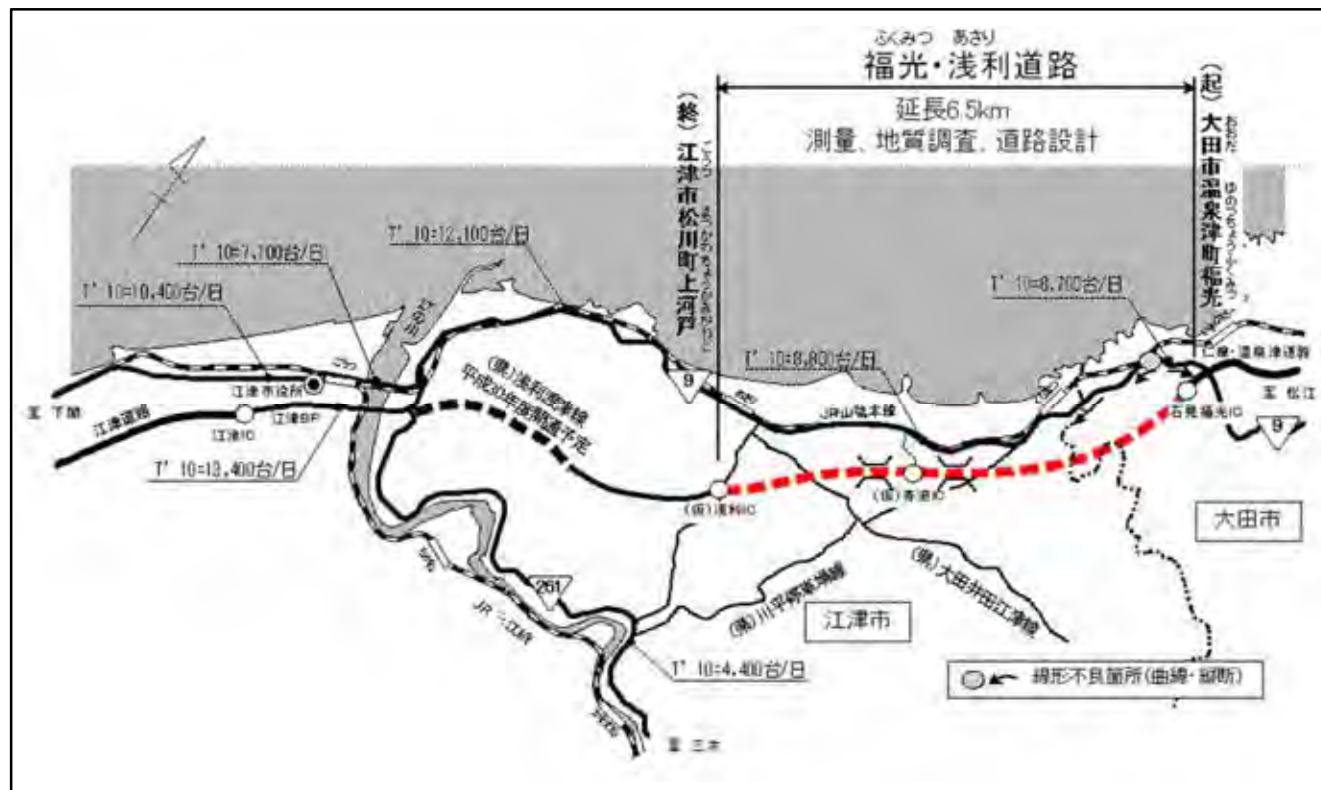
一般国道9号は島根県の東西を連絡する唯一の幹線道路ですが、当該地区の大田市温泉津町～江津市松川町間には、急勾配・カーブの連続する隘路区間等が存在しており、事故による通行止め時は大幅な迂回路が必要となる等、地域の生活に大きな影響を与えています。

福光・浅利道路は、一般国道9号のバイパスとして計画された延長約6.5kmの道路で、これらの問題点を解消するとともに、企業立地の促進や、大田～江津間の代替路の確保、救急医療機関への速達性、确实性の確保等に寄与する自動車専用道路です。

平成27年9月に都市計画決定され、今年度から事業に着手します。平成28年度は測量、地質調査、道路設計に着手します。

事業箇所図

状況写真



並行する国道9号
(交通事故による通行止め状況)



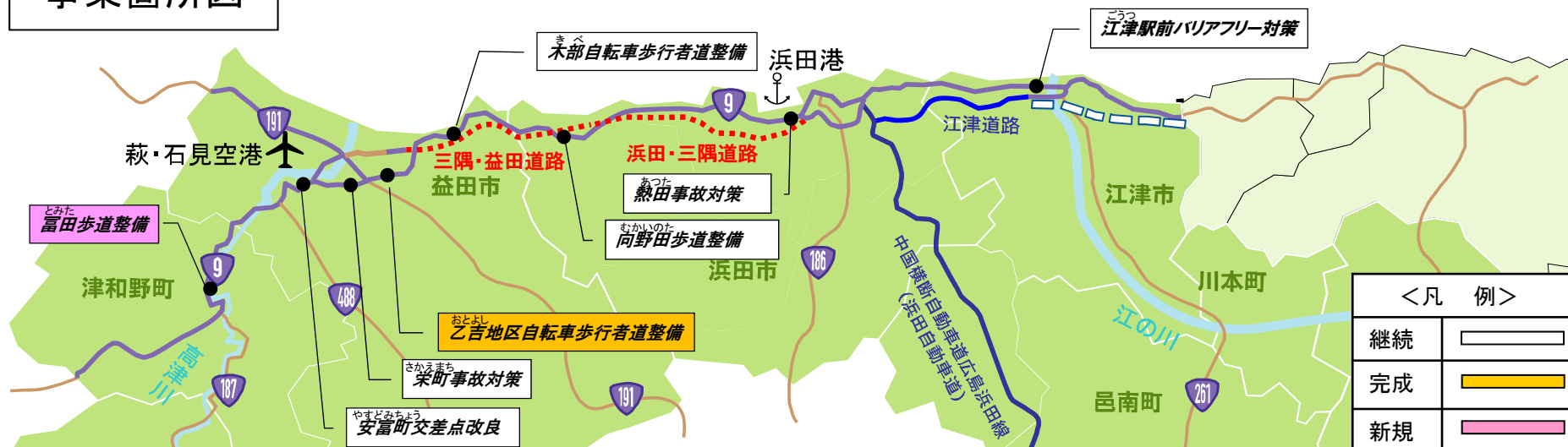
並行する国道9号
(線形不良箇所)

事業概要

事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間において、交通事故対策の推進および安全で快適な歩行空間の構築を目指し、主に通学路に指定されていながら歩道が未設置もしくは歩道が狭い箇所を重点的に歩道等の整備を行う交通安全事業を進めています。

平成28年度は、江津市江津、浜田市熱田町、浜田市三隅町向野田、益田市木部町、益田市乙吉町、益田市栄町、益田市安富町、津和野町富田の計8箇所において、調査設計及び用地買収・工事を推進し、その内1箇所(益田市乙吉町)の完成を予定しています。

事業箇所図



益田市乙吉町
※自転車歩行者道整備予定箇所



浜田市三隅町向野田
※歩道整備予定箇所



浜田市熱田町
※事故対策予定箇所

港 湾 関 係 事 業

予 算 総 括 表

[単位: 百万円]

事 業 別	港 名	平成 27 年度事業費 (当初)	平成 28 年度事業費 (当初)	対前年度比	備 考
港 湾	浜田港	1,110	1,110	1.00	臨港道路の整備 防波堤(新北)の整備
	合 計	1,110	1,110	1.00	

※事業費はいずれも年度当初予算額であり、業務取扱費を含まず

【浜田港臨港道路整備事業】（事業推進） H28:1,000 百万円

事業概要

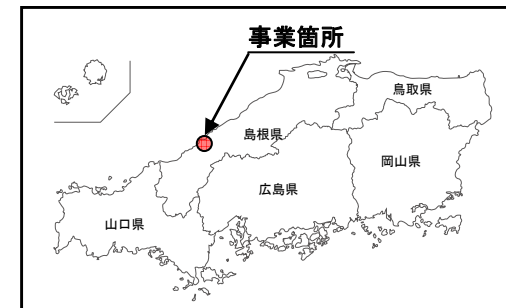
浜田港福井地区は、国際コンテナ貨物や、石炭、原木等を扱う主要ふ頭を擁しているが、福井地区と背後圏を結ぶ臨港道路福井1号線は、国道9号接続部周辺において、増加する港湾車両の渋滞が慢性化しています。また、同地区には耐震強化岸壁が整備されていることから、大規模地震時において、耐震強化岸壁と背後圏とを結ぶ円滑な輸送路の確保が必要となっています。

このため、本事業では浜田港周辺で整備が進められている山陰自動車道等の道路ネットワークと連携し、更なる増加が見込まれる港湾貨物の安全かつ効率的な輸送を図るため、また、大規模地震時の緊急物資等の円滑な輸送を図るために、福井地区において臨港道路の整備を行います。平成28年度は、1号橋上部工事、2号橋梁下部工事、上部工事、土工、3号橋梁下部工事、上部工事を実施します。

期待される整備効果

本事業により、山陰自動車道等の高速道路ネットワークの効果を最大限に活用することが可能となり、輸送コストの削減、利用企業の国際競争力強化を通じ、日本経済の発展、雇用の確保等に寄与します。

また、大規模地震発生時には、福井地区の耐震強化岸壁を活用した緊急物資輸送等を通じて、背後圏の経済活動を出来る限り早期に回復することに寄与します。



【浜田港防波堤整備事業】（事業推進）

H28:110 百万円

事業概要

浜田港は、島根県西部に位置し、セメント、原木、完成自動車（中古車）等を取扱う物流拠点として、地域の産業活動を支える重要な役割を果たしていますが、冬期風浪等の影響により、国際物流ターミナルでの安全かつ効率的な荷役作業に支障が生じています。

このため、福井地区において防波堤の整備を推進しています。平成28年度は、基礎工を実施します。

期待される整備効果

本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じて安全かつ効率的な荷役作業が行えるようになるとともに、避難水域の確保等、航行船舶の安全性向上に寄与します。

